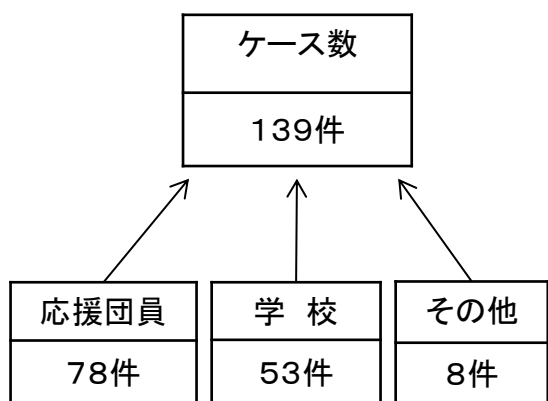


応援団員バッジ

## 応援団員の活動が子どもの未来を開きます！

【事例件数】

【校区別応援団登録者数】（令和元年10月10日現在）



中学校区	登録者数
第二中	133
第三中	193
第四中	197
第五中	197
第七中	139
はずはな中	167
企業等	150
その他・市職員	100
合計	1,276

応援団員数が  
門真市の人口  
(12万人)の1%  
を超えました。  
子どもたちを温  
かく見守ってい  
ただきましてあ  
りがとうござい  
ます。



平成29年10月の事業開始から2年が経過しました。多くの市民及び企業の従業員の皆様に子どもの未来応援団として、地域の見守り活動をしていただいています。

令和元年10月初旬まで、応援団員の皆様から市へいただいた子どもや保護者の情報は78件と報告事例全体(139件)の半数以上となっています。

早期に発見し、対応することで、その子どもや保護者の課題が、少しでも早く改善できるようになります。

子どもの未来、門真の未来のためにも、ぜひ皆様のお力をお貸しください。

情報提供は、「子どもの未来応援チーム」へお願いします。

☎06-6902-6098

## スキルアップ研修会を開催しました！

令和元年8月23日(金)文化会館において、「子どもの未来応援団員スキルアップ研修会」を開催しました。自己紹介の後、「たかが声かけ、されど声かけ、みんなで声かけ」をテーマに、グループ討議をしました。

### 『参加者の声』

- ・「時代が違う」、「言葉かけが難しい」
- ・「大きな声で注意したりするよりも、優しい声かけの方が子どもの心に響く。」
- ・「いろいろな言葉かけをしていると、その子が大きくなってからや別の場所で、子どもたちから声をかけてくれる。それがうれしいし自分たちも元気をもらう」
- ・「子どもの居場所が地域に不足している。応援団員が協力して、子どもの居場所をつくるのも必要ではないか」
- ・「他の応援団員と話しができてよかった」



などといった意見があり、活発な討議で、アツという間の2時間でありました。皆様、ご参加ありがとうございました。

# 《こども未来カフェ》が校区ごとに開催されます。

11月15日(金)～11月27日(水)にかけて、全中学校区で「こども未来カフェ」を実施します。校区の応援団員と担当推進員が、地域の状況や子どものこと等について、意見交換や交流を図るとともに、参加者よりご意見等をいただき、それを今後の事業に生かしていきたいと考えています。一人でも多くの応援団員のご参加をお待ちしています。

## こども未来カフェ



【申込期日】 各校区開催日の1日前まで

【申込先】 子どもの未来応援チーム  
☎06-6902-6098

	開催日時	開催場所
二中校区	11月20日(水)10時～12時	二中(被服室の予定)
三中校区	11月26日(火)10時～12時	門真市立公民館(第一会議室)
四中校区*	11月21日(木)10時～12時	四中(ランチルーム)
五中校区	11月19日(火)10時～12時	五中(多目的室)
七中校区	11月27日(水)10時～12時	七中(数学教室)
はすはな中校区	11月15日(金)10時～12時	文化会館(1階ホール)

\* 四中校区は「こども未来カフェ」を兼ねて四中校区連絡会を開催します。

## インターネットテレビ「こどもの未来応援チャンネル」を放送



子育て世帯に向けた情報を奇数月の第4木曜日に『インターネットテレビ』で発信しています。

毎回、門真市の職員や応援団として活躍している人など、ご出演いただいています。皆さんの知っている人も出演しているかも。

9月放送分は、「こども園」への潜入VTRや応援団員で子ども食堂を運営している「はすはな中学校区」の川端さんにお話しをお聞きしました。

次回の放送 **11月28日(木) 正午**

### 【これまでの主な放送内容】

- 門真で広がる子どもの居場所「宿題カフェ」
- ひよこテラスに遊びに行こう！
- 地域で活動する「子どもの未来応援団員」紹介
- きゅうしょくのギモン？

※過去の放送はインターネットで見ることができます

### 【チャンネルの視聴方法】

- ・パソコンでの視聴 → 門真市ホームページ下部のバナーから視聴
- ・スマホやタブレットでの視聴 → 右のQRコードを読み取って視聴



# 門真で広がる第三の居場所「宿題カフェ」で見守り

NPO法人トイボックスが主催する「宿題カフェ」が10か所を超え、参加した児童も延べ3,000名を超えました。

「子どもの未来応援団員」の中で「宿題カフェ」において見守り活動をしていただける方は、トイボックス（次ページ、問合せ先）へ連絡してください。

今回は、応援団員としてお手伝いいただいている川上さん、場所を提供いただいている羽田さん、そして企業で応援団員に登録いただきお手伝いいただいている「㈱日本フローサーブ」の取り組みについて紹介します。

宿題カフェで活動をしていると、大人にやけにくっついてくる子どもや、一方的に自分のことだけを話し続けるような子どもなど様々な子どもと出会うことがあります。

そのような場合は宿題の邪魔にならない程度に話し相手になるなどしてコミュニケーションを取り、仲良くなることを心掛けています。

そのような中で、気になる言動をする子どもと出会った場合は「子どもの未来応援チーム」に「気になった子どもがいました。〇〇〇のような子で・・・」と連絡をします。

その後はチームが責任を持ち情報収集から対応まで行っていたので、「もしかしたら？」と思った時点で連絡をするようにしています。

やはり、こういった子どもの居場所では子どもの色々な言動が発見しやすいですね。



応援団員 川上俊二さん

## 宿題カフェを始めたきっかけは？

地域のお役に立ちたいと思いお店のイートインスペースを提供するようになりました。

## 宿題カフェ開催に際して気を付けていることは？

通常営業中の場所の提供となるため、騒いだりすると注意しています。

また、来た時は「宿題カフェに来ました」帰る時は「さようなら」と挨拶をするルールとしています。

## 宿題カフェをしていて嬉しかったことは？

挨拶が自らできるようになったり、この場所に来て宿題するのを楽しみにしていると保護者の方から聞いた時ですね。



石原町1-1で洋菓子店「パティスリー エルブランシュ」を運営するオーナーパティシエの羽田 一雄 さん



宿題カフェに参加した社員の井口さん

## 「株式会社日本フローサーブ」の取り組み

同社は、ポンプ等に用いる部品を制作する会社で、三ツ島4丁目に営業所があります。

「門真の子どものために役に立ちたい。」とのご相談がこども政策課にあり、社員の皆様に「子どもの未来応援団員養成研修」を実施し、応援団員に登録いただき、「宿題カフェ」で見守り活動を行っていただいています。

## 「宿題カフェ」へのお問い合わせ先

興味のある方、お手伝いしたい方  
場所を提供して下さる方  
はお気軽にご連絡ください。

### 【問い合わせ先（主催者）】

NPO法人 トイボックス

「ルミエールホール・中塚荘 指定管理者」

担当：別府

電話：06-6907-8101

メールアドレス：mailbeppu@npotoybox.jp

## 子どもを真ん中においたネットワークフォーラムを開催！！



みなさん、最近よく街でみかけるこのロゴ、何か知っていますか？SDGs（エスディージーズ）といい、国連が定めた世界共通の17の目標をロゴ化したものです。

この17の目標の1番目に掲げられているのが「貧困をなくそう」です。

あらゆる形態の貧困を無くすことを目指しており、門真市もこの目標達成に向け「門真市子どもの未来応援ネットワーク事業」を進めています。

しかし、貧困問題は行政のみならず多くの皆様の力を結集しなければ解決が難しい問題です。

そこで、今回は子どもの貧困問題について、**様々な主体が集まり「自分たちが何ができるか」「何に協力できるか」を学び、考え、マッチングする機会として、「ネットワークフォーラム」を開催いたします。**

詳細は別紙「ネットワークフォーラム」を参照ください。

なお、定員がございますので、参加希望される方はご注意ください。

- ・市民（応援団員）
  - ・居場所関係者
  - ・企業関係者
  - ・大学関係者
  - ・行政関係者
- などが集まる  
予定です。

## 応援団員の皆様へお知らせ

### 情報誌の受け取りやご意見はメールでも！

「子どもの未来応援ネットワーク事業情報誌」はご希望の方にメールで配布させていただきます。メールでの配信をご希望の方は、下記のアドレスへ**件名を「応援団」と**したうえで、**メール本文に氏名と住所を入力し**、送信してください。

■子どもの未来応援チームメールアドレス      kadamamirai@city.kadoma.osaka.jp

## 子どもの居場所マップ公開中

門真市内の「子ども食堂」及び「宿題カフェ」の開催地などが示されたマップを市ホームページ内の「子どもの未来応援ネットワーク事業」ページで公開しています。活動への参加をお考えの方は、ぜひご覧ください。